

3 主要事業の概要

※事業費の後の（ ）書きは前年度当初予算額

1 魅力あふれる交流連携のまちづくり

◎中心市街地整備の推進

(公) **土地区画整理事業 (建設部 区画整理課)** (新市建設計画)

1, 012, 400千円 (586,000千円)

1 事業目的

都市施設の基盤整備と土地利用の再編により、駅前大街区を中心とした商業業務機能の集積と良好な住環境の整備を行い、魅力あふれる「新都市拠点」を構築する。

2 事業年度

平成10年度～22年度

3 事業概要

(1) 施工面積 27.8ha

(2) 施工地区 坂井町、庄内町の各一部

(3) 総事業費 約273億円

(4) 進捗状況 H21年度末までに約25ha (90%) 施工完了、330戸のうち先行買収分も含め約328戸 (99%) の移転補償が完了予定

4 22年度の事業内容

(1) 工事費 797,700千円

・区画整理 A=2.7ha

・公園緑地 A=7,000m²

(2) 用地費 52,600千円

・公社所有地買戻 A=330m²

(3) 補償費 73,100千円

・建物移転 2件

・水道、電柱電線類移設

(4) 委託料 37,700千円

・無電柱化工事委託 一式

・実施設計 一式

(5) 事務費 51,300千円

5 財源内訳

(1) 国 40% (124,160千円) (まちづくり交付金)

55% (133,650千円) (地域活力基盤創造交付金)

(2) 市債 95% (615,800千円) (合併特例債) (交付税算入率 70%)

(3) 負担金 (988千円)

(4) 一財 (137,802千円)

(公) **駅周辺整備事業 (建設部 区画整理課)**

90,000千円 (50,000千円)

1 事業目的

駅利用者の利便性向上のため、南北連絡通路や駐車場、駐輪場を整備する。

2 事業年度

平成22年度～25年度

3 事業概要

- ・南北連絡通路 W=6m L=70m
- ・駐車場
- ・駐輪場

4 22年度の事業内容

- (1) 用地費 36,000千円
 - ・ A=400m²
- (2) 補償費 2,000千円
 - ・ 工作物等物件補償
- (3) 委託料 52,000千円
 - ・ JR設計委託
 - ・ 実施設計一式

5 財源内訳

- (1) 市債 95% (85,500千円) (合併特例債) (交付税算入率 70%)
- (3) 一財 (4,500千円)

◎近代化産業ロマンの息づくまちづくり

(単) **近代化産業遺産整備事業 (企画部 別子銅山文化遺産課)**

56,489千円 (3,152千円)

1 事業目的

世界に誇れる別子銅山産業遺産を後世に継承し、市民が郷土・新居浜市に愛着と誇りが持てるまちづくりを推進するために創設した「あかがね基金」を活用し、別子銅山産業遺産の保存活用を図る。

2 事業年度

平成21年度～平成22年度

3 事業概要

別子銅山産業遺産の一つであり、新居浜市のランドマークとして市民に親しまれている旧山根製錬所煙突を後世に継承するため、平成21年度に実施した保存対策調査に基づき、煙突の補強工事と周辺の整備工事を実施する。

4 22年度の事業内容

- 工事費 56,000千円
- 借地料 489千円

5 財源内訳

- (1) 繰入金 (14,000千円) (あかがね基金繰入金)
- (2) 市債 (42,000千円)
- (3) 一財 (489千円)

I 魅力あふれる交流連携のまちづくり

◎港湾の整備

(公) 港湾建設事業 (企画部 総合政策課)

34,201千円 (26,200千円)

新居浜港務局が実施する港湾整備事業費のうち、一般財源分及び起債分について負担する。

事業名	事業費	国費	県費	市債	一財
改修 (重要) 事業	100,000	48,700	17,099	30,700	3,501

(交付税算入率 50%)

※以下港務局ベースの事業費

◇改修 (重要) 事業 100,000千円 (73,000千円)

1 事業目的

増大する貨物需要に対応した内貿ふ頭を整備するとともに、大規模災害時の緊急物資等の輸送拠点となる耐震強化岸壁を建設する。

2 事業年度

平成12年度～平成26年度

3 事業概要

新居浜港東港地区に新たに－7.5m岸壁 (5千トン級) 及び－5.5m岸壁 (2千トン級) の2バースを整備し、内貿用一般貨物の取扱を行う。－7.5m岸壁は、耐震強化岸壁として整備し、大規模地震災害時の緊急物資等の輸送拠点とする。

平成12年度に事業採択され、調査設計を行った後、平成13年度から本格的な工事に入った。平成18年度までに岸壁築造に必要なケーソン20函の据え付けが完了し、現在、上部工や浚渫工事を実施している。

4 22年度の事業内容

(1) 工事費 90,650千円

- ・－7.5m岸壁舗装工外 一式 (56,490千円)
- ・－5.5m岸壁舗装工外 一式 (3,100千円)
- ・ふ頭内道路舗装工、排水工 (31,060千円)

(2) 委託料 3,600千円

(3) 事務費 5,750千円

◎都市間交流幹線道路網の整備

(単) 国道建設推進対策業 (建設部 道路課)

23,437千円 (29,340千円)

1 事業目的

国土交通省が整備を進めている「国道11号新居浜バイパス」の推進に合わせ、接続する市道馬渚北筋線の拡幅等整備等を行う。

2 事業年度

平成22年度

3 事業概要

馬渚北筋線拡幅工事外

4 22年度の事業内容

(1) 工事費 9,000千円

- ・大生院駐在所造成工事

(2) 用地費 11,130千円

馬淵北筋線外

(3) 補償費 500千円

馬淵北筋線

(4) 委託料 2,000千円

(5) 負担金 400千円

(6) 事務費 407千円

5 財源内訳

(1) その他 (9,000千円)

(2) 一財 (14,437千円)

(公) **角野船木線改良事業 (建設部 道路課)** (新市建設計画)

123,000千円 (96,000千円)

1 事業目的

新居浜インターチェンジから山根公園を經由し、主要地方道新居浜別子山線・上部東西線を最短路線で結び、国道11号の慢性的な渋滞緩和を図るとともに地域住民の安全と生活経済活動を支える。

2 事業年度

平成16年度～24年度

3 事業概要

(1) 第3工区 (市道国領高祖線～新居浜インターチェンジ)

(2) 延長 680m

(3) 幅員 12m

4 22年度の事業内容

(1) 委託料 1,500千円

・登記事務業務委託 一式

(3) 用地費 59,400千円

・A=3,300m²

(4) 補償費 54,900千円

・物件補償 N=17件

(4) 事務費 7,200千円

5 財源内訳

(1) 国 55% (67,650千円) (地域活力基盤創造交付金)

(2) 市債 95% (52,500千円) 合併特例債 (交付税算入率70%)

(3) 一財 (2,850千円)

I 魅力あふれる交流連携のまちづくり

(公) 上部東西線改良事業 (街路) (建設部 道路課) (新市建設計画)

220,000千円 (12,000千円)

1 事業目的

上部地区を東西に結ぶ、国道11号のバイパス機能を持った路線であるとともに、テクノパーク・広瀬公園・山根公園を直線的に結ぶ路線であることから、生活支援、観光客の誘致等の観点から、未整備区域の事業化を推進する。

2 事業年度

平成21年度～29年度

第1期 平成21年度～平成24年度 (L=387m)

第2期 平成25年度～平成29年度 (L=521m)

3 事業概要

(1) 市道中須賀上原線から市道萩生出口本線まで

(2) 延長 908m

(3) 幅員 16m

4 22年度の事業内容

(1) 工事費 15,420千円

・改良工事 L=35m

(2) 用地費 101,690千円

・A=4,500m²

(3) 補償費 92,390千円

・物件補償 N=5件

(4) 委託料 700千円

・登記事務業務委託一式

(5) 事務費 9,800千円

5 財源内訳

(1) 国 55% (121,000千円) (地域活力基盤創造交付金)

(2) 市債 95% (94,000千円) (合併特例債) (交付税算入率70%)

(3) 一財 (5,000千円)